

事務事業評価シート

(H.28)No.	5048	(H.27)No.	5048
-----------	------	-----------	------

事務事業名	青少年センター管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	西山 正彦	

会計区分	事業コード	508801
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	青少年センター費	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 青少年センター費	青少年センター管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	3	市民文化の創造
	施策	1	市民文化
	小施策	1	文化芸術活動の振興
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民の芸術文化活動を支える拠点施設の青少年センター(アドバンスコープADSホール)の適切な管理運営を行います。
事業内容
青少年センター(アドバンスコープADSホール)の維持管理経費。平成28年度は指定管理者が管理運営します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	施設の維持管理経費 内容は、光熱水費や施設維持のための委託料等 旅費 35千円 需用費 8,645千円 役務費 300千円 委託料 14,628千円 使用料 415千円 負担金 35千円	指定管理による管理運営 需用費1,000千円 委託料28,000千円 No.1172「青少年センター運営費」をシート統合	指定管理による管理運営 需用費1,000千円、委託料28,000千円	指定管理による管理運営 需用費1,000千円、委託料28,000千円	指定管理による管理運営 需用費1,000千円、委託料28,000千円

	H.27年度(決算見込)		H.28年度(作成時予算額)		H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	24,614千円		29,000千円		29,000千円	29,000千円	29,000千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()	10,302	3,000	3,000	3,000	3,000	
	一般財源	(0) 14,312	26,000	26,000	26,000	26,000	
人工数	職員	0.30人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	
	臨時職員等						
②概算人件費	(0千円) 2,280千円	760千円	760千円	760千円	760千円		
①+②総事業費	(0千円) 26,894千円	29,760千円	29,760千円	29,760千円	29,760千円		

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成28年度以降の指定管理者制度による管理運営に向けて、契約内容の検討を進めるとともに、施設修繕等の環境整備に努めました。	指定管理者による管理運営の取組や、より一層の施設利用につながるよう、関係団体と協力・連携して運営に取り組みます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	市内唯一の文化ホールとして、主催事業にも積極的に取り組み、市民文化の向上と舞台芸術の鑑賞など文化振興に寄与しています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	出演団体や鑑賞団体と、情報発信や連携を図っていきます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
市内唯一の文化ホールとして、事業を継続していく必要があります。平成28年度からは、指定管理者による管理運営を行い、市民ニーズに適応した事業推進に取り組みます。	